

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年6月5日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年6月5日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【増設多核種除去設備高性能容器用制御盤2のカメラ・照明用スイッチ破損について】 協力企業作業員が、増設多核種除去設備高性能容器用制御盤2のカメラ・照明用スイッチが破損していることを確認。 当該制御盤は増設多核種除去設備の吸着塔交換作業で使用するもので、増設多核種除去設備の運転に影響なし。 今後、スイッチ交換を実施予定。</p>	GⅢ	5月25日
2	<p>【既設淡水化装置(RO3-2)処理水出口圧力計装ラインからの滴下について】 当社社員が、運転中の既設淡水化装置(RO3-2)処理水出口圧力計装ライン(ポリエチレンチューブ)から5秒に1滴の滴下を確認。 滴下した水はRO高圧ポンプの架台上に留まっており、床面に滴下していないことを確認。 既設淡水化装置(RO3-2)を停止し、当該箇所からの滴下は停止。 滴下箇所を養生し、滴下した水は拭き取り済み。 他の既設淡水化装置(RO3-1, 3)は運転可能であり、建屋内淡水化装置も運転可能なため、淡水の生成に影響なし。 なお、当該計装ラインのポリエチレンチューブは交換済み。</p>	GⅢ	5月30日